

第3学年 社会科学習指導案

- 1 小単元名 どこで買うの、そのわけはなんだろう
- 2 小単元の目標
 - ・地域に見られる販売の仕事に関心を持ち、意欲的に調べようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
 - ・販売の仕事をしている人々は、消費者のニーズを把握して商品を取り揃えるなど様々な工夫をしていることに気づく。
(社会的な思考・判断)
 - ・店内の様子や施設、店員の仕事の様子、仕入れの工夫などを見学・調査して調べ、販売の仕事の工夫について分かったことを自分なりにまとめ、分かりやすく表現できる。
(観察・資料活用の技能・表現)
 - ・地域の販売の仕事が、自分たちの生活を支えていることや、販売に見られる仕事の特色、国内外の他地域とのかかわりが分かる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 教材観

地域には様々な販売に関する仕事があり、それらは私たちの生活を支えてくれている。販売にかかわっている人々は、消費者のニーズにこたえるため様々な工夫と努力をしており、また、一方で消費者である私たちは、自分たちの生活に必要な物を購入したり、サービスを受けたりして生活している。

本小単元では、販売の仕事の工夫と努力について調べたり、販売の仕事は国内外の他地域と結びついて成り立っていることを理解したりする。その学習過程の中で、それらの販売の仕事は自分たちの生活を支えており、自分も地域社会で生活している消費者の一員であるという自覚を持つことのできる単元となっている。

(2) 児童観

町野町には、スーパーマーケットや小売店があり、児童自身も家の人と一緒に買い物へ出かけるなど利用している。また、休日ともなると、市街地の大型ショッピングセンターまで出かける家庭もある。児童は、販売の工夫について、価格・品揃え・広い駐車場などといった工夫については考えることができて、販売方法、サービス、立地条件といった工夫など気づかない点もあると思われる。

また、1学期の社会科の学習では、学校の周りや市の様子について学習をした。その中で、自分のたてた課題について調べ、まとめて発表するという順序で学習を進めており、どの児童も積極的に取り組んできており、社会科に対する関心は高い。

(3) 指導観

本小単元では、自分の家庭の買い物調査の結果をもとに、「スーパーマーケットで買い物をする人が多いのはどうしてだろう」、「スーパーマーケットの秘密を探ろう」などと、スーパーマーケットを見学する目標をはっきりさせて、見学・調査、まとめと学習を進めていきたい。

本校の研究主題である「自分の考えを持ち、生き生きと表現する子をめざして」を達成するために、家庭での買い物調査をしっかりと行うよう声をかけ、その結果から課題を自分のものとしてしっかりと持たせたい。また、読み取る視点を十分に与えてから学習に取り組むことで、見学や写真などから必要なことを読み取れるようにしたい。課題をつかむ、調べる活動を丁寧に取り組むことによって、自分なりの考えを持ってまとめる力が育つと考える。それが自分の考えを持ち、生き生きと表現する子の育成となるであろう。

4 単元計画と評価計画 (総時数 15 時間)

次	学習活動	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
つかむ を立てよう③ 学習計画	・買い物に行く店を調べ、地図や表、グラフにまとめて話し合い、スーパーマーケットで買い物をする人がどうして多いのかという学習課題を持つ。(2時間)	・自分の家の消費生活について感心を持ち、買い物に行く店を進んで調べようとしている。(ワークシート)	・買い物先の地図や表・グラフなどをつくり、それからどの店の利用が多いかなどの傾向を探り、調べようとする。(行動観察)		

		<ul style="list-style-type: none"> 学習課題の予想を立て、予想を確かめるために、調べる計画を立てる。(1時間) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットの見学について意欲的に取り組もうとしている。(行動観察) 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに予想が考えられ、探検の計画を具体的に考えている。(ノート) 		
調べる	二 スーパーマーケットを調べよう⑧	<ul style="list-style-type: none"> 店内の様子や仕事をしている人の様子、品物の並べ方などを観察して、スーパーマーケットで買い物をする人が多い訳を発見する。(2時間) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットで行っている販売の工夫について、意欲的に調べようとしている。(行動観察) 		<ul style="list-style-type: none"> 店の様子や働く人の様子を観察し、気づいたことをメモしている。(聞き取りメモ) 	
		<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットで買い物をする人が多い秘密を考える。(1時間) 	<ul style="list-style-type: none"> インタビューをしてスーパーマーケットで買い物をする訳を調べようとする。(行動観察) 	<ul style="list-style-type: none"> 質問に対して返ってきた答えをもとに、自分なりに考えまとめている。(ノート) 		
		<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットでは、お客の立場に立って、様々な工夫をしていることを考える。(2時間) 		<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットが行っている販売の工夫について気づいている。(発表) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットでは、消費者のニーズにこたえるために様々な工夫をしていることが分かっている。(ノート) 	
		<ul style="list-style-type: none"> 野菜や果物の産地を調べ、私たちの消費生活は国内外の他地域と結びついていることを理解する。(2時間) 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜や果物の産地を意欲的に調べようとしている。(行動観察) 		<ul style="list-style-type: none"> 私たちの消費生活は国内外の他地域と結びついていることを理解できる。(ノート) 	
		<ul style="list-style-type: none"> 牛乳パックなどのリサイクルコーナーのある訳を調べて、店でも環境を守る工夫をしていることを考える。(1時間) 		<ul style="list-style-type: none"> 店が行っている環境を守る工夫について考えをまとめている。(ノート) 		
深める	三 確かめよう①	<ul style="list-style-type: none"> 調べて疑問に思ったことを、もう一度店長さんに聞く。(1時間) 	<ul style="list-style-type: none"> 調べて疑問に思ったことを店長さんに聞き、明らかにしようとしている。(行動観察) 			<ul style="list-style-type: none"> 疑問に思ったことを店長さんに聞き、スーパーマーケットの工夫について理解できる。(ノート)
まとめる	四 まとめて発信しよう②	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットの見学を通して発見したことをまとめ、スーパーマーケットの店頭に掲示してもらい町野の人たちに発信する。(2時間) 			<ul style="list-style-type: none"> 調べたことを総合し、自分の考えを分かりやすく表現している。(掲示物・ノート) 	<ul style="list-style-type: none"> スーパーマーケットの見学を通して発見したことをまとめたり、話し合ったりする中から、販売の仕事がくらしを支えていることを理解している。(ワークシート)
広げる	五 もつと知ろう①	<ul style="list-style-type: none"> 小売店の販売の工夫に気づく。(本時・1時間) 		<ul style="list-style-type: none"> 小売店の販売するための工夫に気づいている。(ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> 写真やビデオを見て、小売店の販売するための工夫について考え、ワークシートに記入している。(ワークシート・発表) 	

5 本時の学習（第五次の1時）

(1) ねらい

- 小売店の販売の工夫や特色を調べ、そのお店のよさに気づく。

(2) 評価規準

- 小売店の販売するための工夫について気づいている。(思考・判断)
- 写真やビデオを見て、小売店の販売するための工夫について考え、ワークシートに記入している。(技能・表現)

(3) 準備 魚屋・肉屋の写真数枚 買い物地図 ワークシート コンピュータ プロジェクター

(4) 展開

学習活動	時	主な発問(○)と児童の意識の流れ(・)	支援(◎) 評価(◇) 留意点(・)
<p>1 課題をつかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズをする。 ・予想を立てる。 	7	<p>○この写真のお店はどこだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小路さんの魚屋だ。 ・お肉屋さんも知っているよ。 <p>○家の人が小売店で買うわけは何だろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くのお店だから。 ・いろいろな種類の物があるから。 ・新鮮だから。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">小売店のひみつをさぐる。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・外観の写真、買い物地図など見ながら、お店の場所など確認する。 ・買い物に行く人数をスーパーマーケットなどと比較し、小売店に買い物へ行く人の訳を予想させる。
<p>2 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を見てワークシートに記入する ・気づいたことを話し合う 	15	<p>○写真を見てひみつを見つけよう。</p> <p>魚屋</p>  <p>肉屋</p>  <p>○書いたことを話し合おう。</p> <p>魚屋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろんな魚を売っている。 ・いけすがあり、生きた新鮮なものも売っている。 ・魚の調理をしている。 <p>肉屋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの種類の肉がある。 ・コロッケなども売られている。 ・はかりがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクターを使って大きく映し出し、写真に写されている物を確認する。 ◇写真やビデオを見て、小売店の販売するための工夫について考え、ワークシートに記入している。(ワークシート・発表) ◎記入できない児童には、スーパーマーケットと比べて同じところや違うところや同じところを見つけ考えるよう促す。
<p>3 深める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビデオを見てメモを取る ・発表する 	15	<p>○ビデオを見てひみつを見つけよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚屋では、地元の漁港から仕入れ、品揃えも多く、お客さんの希望に応じて調理するなどのサービスをしている。 ・肉屋では必要な分だけ買うことができるように小売している。 ・お店の人と相談して買うことができ、話を楽しみにしている人もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・販売の工夫だけでなく、地元の人たちの生活に密着し、お店を続けている努力にも触れておきたい。
<p>4 まとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入し、発表する 	8	<p>○今日の学習で分かった小売店(魚屋と肉屋)のひみつを書こう。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">小売店(魚屋と肉屋)も、サービスや小売などいろいろな工夫をして販売の仕事をしているよ。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ◇小売店の販売するための工夫について理解している。(ワークシート) ◎自分で書き進められない児童には、キーワードを見てまとめるように声をかける。

【読解力向上に向けた授業改善の視点】

《改善の方向》ウ(ア)多様なテキストに対応した読む能力の育成

- ・本時では、多様なテキストの1つとして写真やビデオの読み取りを取り入れた。スーパーマーケットの学習を思い出し比較しながら小売店(魚屋・肉屋)の写真やビデオを見ることで、小売店の販売するための工夫に気づかせたい。